



博雅会

博雅会 × トラロ会 大阪公演

次世代雅楽 GAGAKU Next Generation

～受け継いだその先に vol.1

日時

平成28年 10月31日 (月)
18:00 開場 18:30 開演

会場

大阪市立阿倍野区民センター小ホール
<http://abeno-cc.net>

料金

前売 2,000円 当日 2,500円



トラロ会



チケット申込・
お問い合わせ

博雅会 TEL 080-2415-2347 (担当: イワサ) E-mail hakugakai@bird.ocn.ne.jp
トラロ会 TEL 080-4564-5980 (担当: ハヤシ) E-mail toraro@fitmusic.jp

博雅会 × トラロ会 大阪公演

次世代雅楽

GAGAKU Next Generation

～受け継いだその先に vol.1

千年以上の時を越え伝えられる「雅楽」。今、受け継いだ先に、どのように歩むのか。
ひとつは、変わらず後の世代へと伝えること。もうひとつは、今、生きた芸能として楽しむこと。
雅楽の魅力をいきいきと演じる「博雅会」 歴史の続きに新しい音楽を目指す「トラロ会」
ふたつの視点から奏でる、これからの世代のための雅楽「次世代雅楽」をお届け致します。



博雅会

<プロフィール>

雅楽の自由な演奏活動を目的に、1999年4月に発足。
代表は雅楽演奏家の岩佐堅志（いわさけんじ）が務めます。
構成する人間は北海道から九州までの全国各地に在住する
次世代の雅楽を担う若者たちで構成されます。
その特性を生かし全国各地の雅楽演奏団体とも交流し、
講師派遣・人材交流などを積極的に行なっています。
近年は自主企画公演を中心に活動し、2016年4月現在
東京（四公演）・関西（六）・北陸（三）・大阪歴史博物館（七）など。
この五年で20を越えるペースで公演を企画開催しており、
博雅会は現在「年間が一番公演の多い雅楽団体」とも言われます。
なお、「博雅」とは「広く物事をよく知る」という意味であり、
また平安中期における雅楽の大スターで
映画『陰陽師』でも御馴染み、源博雅（みなもとのかげまさ）から拝借しました。
Web サイト：<http://hakugakaijimdo.com>



トラロ会

<プロフィール>

音楽版正倉院とも言える雅楽を出発点に、
和楽器の音色を織り交ぜて日本音楽の次の一步を目指すべく
「笙」林哲至、「龍笛」石山迪彦、
「十七絃箏」折本慶太の三人で2008年に結成、
2016年より「箏葉」松久貴郎も参加。
雅楽の代表曲「越殿楽」の龍笛を習得する際に歌う
「唱歌」の冒頭が「トラーロー」で始まることから
「トラロ会」と名付けました。
古典雅楽曲を元に十七絃箏を交えて現代の感性で親しみやすく
編曲したアレンジ曲や、日本的感性やシルクロード文化への情景を
基点とするオリジナル曲を主な演目としています。
平成23年12月に初のオリジナルCD「天越ゆる道」を、
平成26年11月に「道しるべ」を発売。
Web サイト：<http://sienkyo.jp.org>

<演目解説>

「越殿楽」

雅楽のスタンダードナンバー。
小学校5年生の音楽の教科書にも登場します。
福岡県の民謡「黒田節」の原曲とされ、
その旋律は皆様もお耳にされている事と思います。

「催馬楽 伊勢海」

伊勢は現在の三重県。「伊勢はウマシ国」といって、
伊勢神宮には天照大神が御鎮座し、また古代から皇族の娘が斎宮として
仕えてきました。伊勢ならずとも海岸では古くから禊ぎが行われ、
清浄感に満ちた場所でした。これは、そういった心象風景の歌でしょう。
『源氏物語』にも光源氏が明石の君と結ばれるきっかけとして、
須磨の海で「伊勢海」を歌う場面が描かれています。

「蘭陵王」

舞楽として最も好まれてきた演目の一つです。緋色の装束に身を包んだ舞人が、
頭に龍をいただいた獠猛な面を被り、勇ましく舞い踊ります。
主人公である蘭陵王は実在の人物で、中国・北齊の王でありました。
彼はあまりにも美男子であったため、兵が見惚れて戦場の士気が上がらない、
そこでこの獠猛な面を被って軍を指揮し、見事勝利に導いた、
という伝説を舞にしたといわれています。

※どちらも演目は変更になる場合がございます。

<演目紹介>

「雪解けのあとに」

雅楽曲 太平楽急「合歡塩」より編曲
新しい命の芽吹き、ものごとのはじまりと共に、
訪れる時の太平を願って。

「胡国の友」

雅楽曲「酒胡子」笙譜より編曲
シルクロードの遙か西方、
胡（ペルシア）の国へ帰っていった友を思う。

「天越ゆる道」

雅楽曲「越天楽」より編曲
遙か西方よりシルクロードが繋いだ交易・文化の道、
天平の古より今日へ、伝統が繋いだ歴史の道、天越ゆる道。

「からくれないに」

作曲：林哲至・榊原明子・出口煌煌 編曲：トラロ会
流麗な曲調が好評のオリジナル曲です。
川面を染める紅葉の色は・・・
千早ふる神代もきかず竜田川唐紅に水くぐるとは

大阪市立阿倍野区民センター

電話：06-4398-9877 Fax：06-4398-9878

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋 4-19-118 <http://abeno-cc.net>

地下鉄谷町線「阿倍野」駅⑥号出口から南へ100m

阪堺電車上町線「阿倍野」駅から南へ180m

地下鉄御堂筋線・JR「天王寺」駅、近鉄南大阪線「あべの橋」駅から南へ800m

※駐車施設はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

